

# 平成30年度 回復期病棟実績報告

## 回復期リハビリテーション科

療法別算定件数前年比は、理学療法部門20%増、作業療法部門17%増、言語聴覚療法部門47%増となった。平成30年度は職員の異動・退職も重なったが患者数の増加により件数増加に繋がったと考えられる。今後とも地域包括ケアシステムの構築に向けて地域・他職種との連携を密にし、機能回復、日常生活動作の改善に努めてまいります。

### 1. 療法別算定件数・点数

		実施患者数	患者数計	新患者数	再診数	総単位数	脳血管 I		廃用 I		運動器 I	
							件数	単位数	件数	単位数	件数	単位数
							245		180		185	
理学	件数	318	18439	109	18330	45631	10379	26494	1707	3871	5917	15248
	点数							6491030		696780		2820880
作業	件数	319	15649	77	15572	39894	9433	25134	1289	3164	4391	11582
	点数							6157830		569520		2142670
言語	件数	146	6416	54	6362	13930	4686	13095	333	830		
	点数							3208275		149400		
小計	件数	783	40504	240	40264	99455	24498	64723	3329	7865	10308	26830
	点数							15857135		1415700		4963550

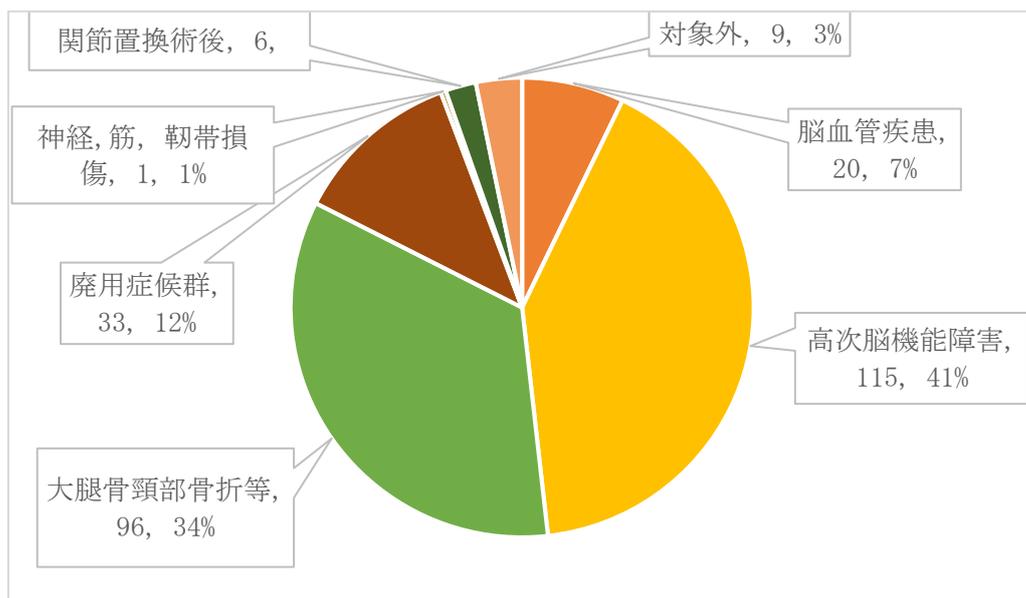
### 2. 検査その他加算

	件数	点数	件数	点数			
摂食機能療法	185	1277	236245	発達・知能検査(複雑)	280	0	0
摂食(30分未満)	130	0	0	発達・知能検査(容易)	80	0	0
早期初期加算(脳血管リハ I)	45	925	41625	リンパ浮腫	100	0	0
早期加算15~30日(脳血管リハ I)	30	11467	344010	リンパ浮腫(退院後)	100	0	0
退院時リハ指導	300	0	0	A D L加算(脳血管 I 労災)	30	0	0
総合評価料 1	300	452	135600	A D L加算(廃用 I 労災)	30	0	0
総合評価料 2	240	361	86640	A D L加算(運動器 I 労災)	30	0	0
入院時訪問指導加算	150	106	15900	A D L加算(呼吸器 I 労災)	30	0	0
計画提供料 1	275	10	2750	算定なし(加算有効)	0	1246	0
計画提供料 2	100	0	0	義肢装具採寸法	200	0	0
電子化連携加算	5	0	0	治療装具採型法	700	0	0
退院前訪問指導料	580	1	580	四肢切断義肢装具採型	700	0	0
介護支援連携指導料	400	0	0	股肩離断義肢装具採型	1050	0	0
訪問リハ(同建物以外)	300	0	0	嚥下機能検査	0	9	0
訪問リハ(同建物)	255	0	0	情報提供加算(労災)	200	0	0
消炎(器具)	35	0	0	介護リハ移行支援	500	0	0
介達牽引	35	0	0	経口摂取加算 1	185	0	0
心理検査(極めて複雑)	450	0	0	経口摂取加算 2	20	0	0
心理検査(複雑)	280	0	0	目標設定管理 初回	250	167	41750
心理検査(容易)	80	0	0	目標設定管理 2回以降	100	40	4000
発達知能検査(極複雑)	450	0	0	合計		16061	909100

# 平成30年度 回復期病棟実績報告

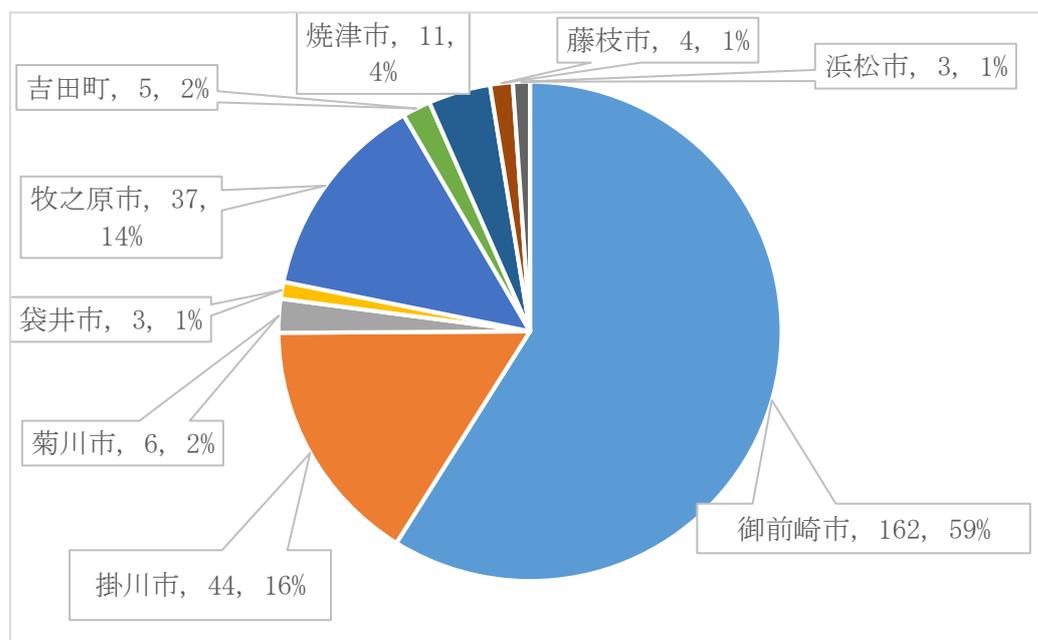
## 3. 疾患割合

疾患名	人数
脳血管疾患	20
高次脳機能障害	115
大腿骨頸部骨折等	96
廃用症候群	33
神経, 筋, 靭帯損傷	1
関節置換術後	6
対象外	9
合計	280



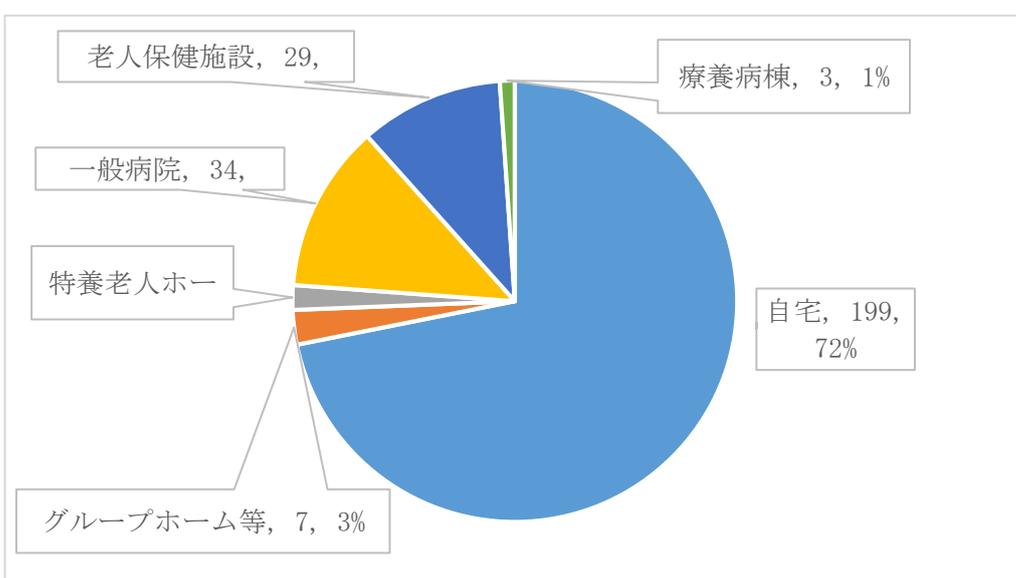
## 4. 入院患者の居住地

入院患者の居住地	人数
御前崎市	162
掛川市	44
菊川市	6
袋井市	3
牧之原市	37
吉田町	5
焼津市	11
藤枝市	4
浜松市	3



## 5. 転帰別割合

転帰先	人数
自宅	199
グループホーム等	7
特養老人ホーム	5
一般病院	34
老人保健施設	29
療養病棟	3
急変・死亡	0

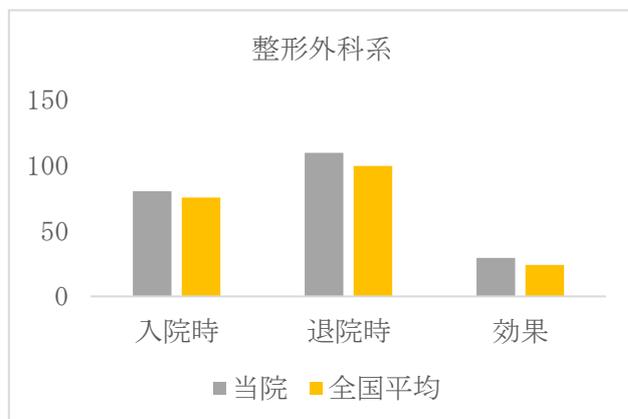
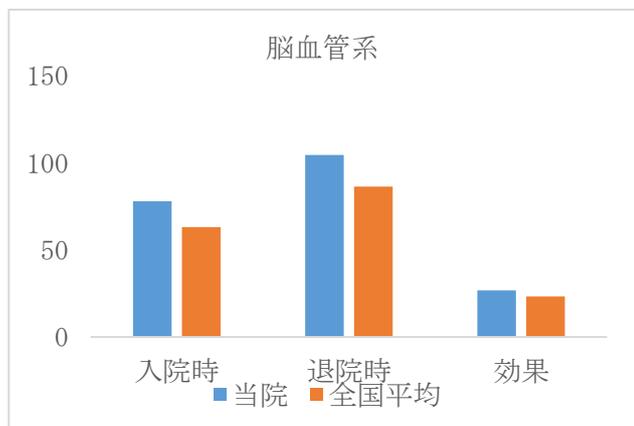
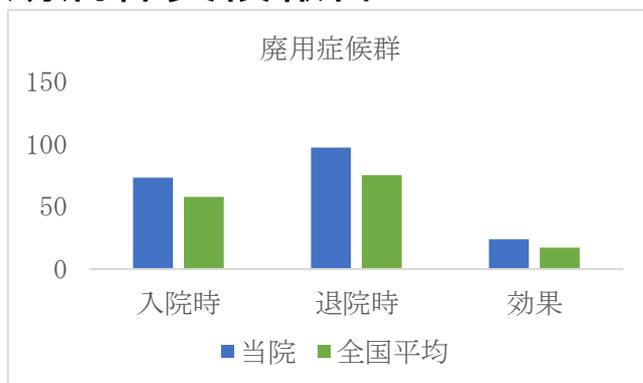


在宅復帰率 76.2%

# 平成30年度 回復期病棟実績報告

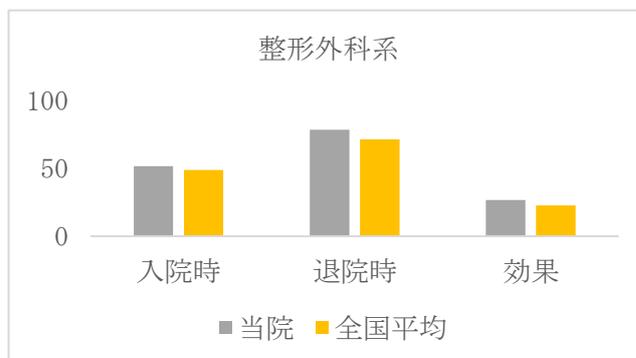
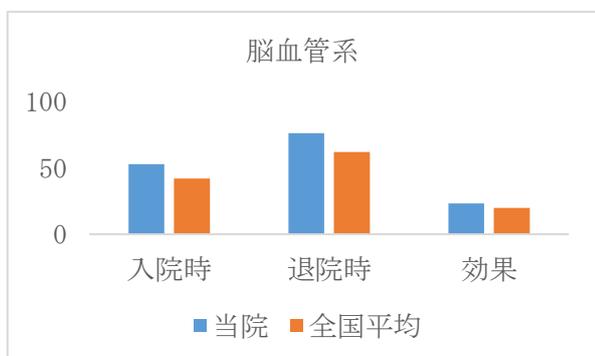
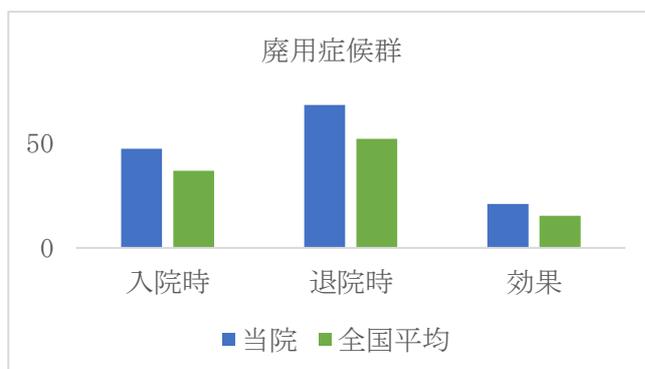
## 6. 疾患別日常生活動作機能的自立度 (FIM) の変化

		FIM全体		
		入院時	退院時	効果
脳血管系	当院	77.9	104.6	26.7
	全国平均	63.1	86.4	23.3
整形外科系	当院	80.3	109.4	29.3
	全国平均	75.4	99.5	24.1
廃用症候群	当院	73.1	97.1	23.9
	全国平均	57.9	75.1	17.1
全体	当院	73.4	106	27.6
	全国平均	68.94	92.1	23.15



## 7. 疾患別日常生活動作機能的自立度 (FIM運動項目) の変化

		FIM運動項目		
		入院時	退院時	効果
脳血管系	当院	52.7	76	23.3
	全国平均	42	61.8	19.8
整形外科系	当院	51.5	78.1	26.6
	全国平均	48.5	71	22.5
廃用症候群	当院	47.3	68.2	20.9
	全国平均	36.8	52.1	15.3
全体	当院	51.5	76.1	24.6
	全国平均	44.95	65.63	20.68



## 8. 在院日数

平均在院日数	脳血管系	整形外科系	廃用
当院	74.6	56.5	54.1
全国平均	83.2	55.3	54.7